⑲日本国特許庁（JP）　⑪実用新案出願公開

# ⑫公開実用新案公報（U）　平3−29460

| ⑤Int. Cl.⁵ | 識別記号 | 庁内整理番号 | ㊸公開　平成3年(1991)3月25日 |
|---|---|---|---|
| B 65 D 41/32 | Z | 8407−3E | |

審査請求　未請求　請求項の数 1　（全2頁）

㊹考案の名称　容器のキャップ

㉑実　願　平1−90144
㉒出　願　平1(1989)7月31日

㉓考案者　古沢　光夫　大阪府茨木市宇野辺1丁目6番9号　株式会社吉野工業所大阪工場内
㉓考案者　中村　哲三　大阪府茨木市宇野辺1丁目6番9号　株式会社吉野工業所大阪工場内
㉑出願人　株式会社吉野工業所　東京都江東区大島3丁目2番6号
㉔代理人　弁理士　佐藤　宗徳　外2名

## ㊺実用新案登録請求の範囲

容器口筒部1に接着される基台部2に、開閉自在の蓋体3を一体に螺着した容器のキャップにおいて、

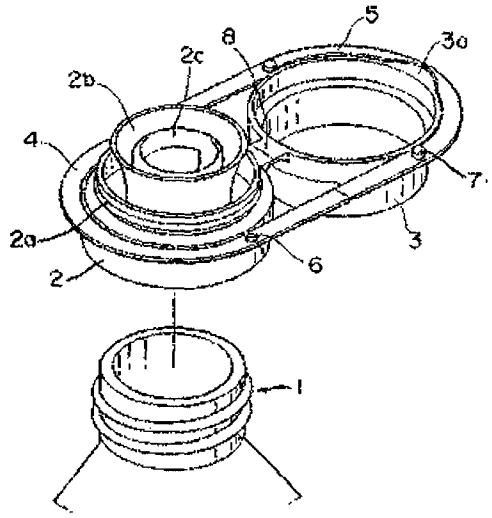
前記基台部2と蓋体3との夫々の周縁から破断可能な破断部4，5を夫々の半周分だけ延出するとともに、この破断部4，5を連結した形状に形成し、この破断部4，5に、前記蓋体3の基台部2への密嵌時に両破断部4，5を相互に密着係合する係合部6，7を形成したことを特徴とする容器のキャップ。

## 図面の簡単な説明

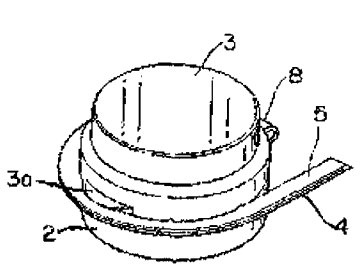
第1図及び第2図は本考案の実施例を示し、第1図は成型後の斜視図、第2図は組み立て後の斜視図、第3図及び第4図は従来の容器のキャップを示す斜視図である。

1……容器口筒部、2……基台、3……蓋体、4，5……破断部、6，7……係合部。

第1図



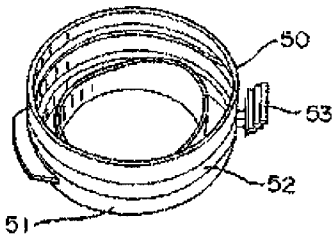

第2図



http://www4.ipdl.inpit.go.jp/tjcontentdben.ipdl?N0000=21&N0400=...



第3図




第4図

